

血液腫瘍内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 入院クリニカル・パスによるアザシチジン治療を施行した MDS / AML 患者の臨床的検討

[研究機関名・長の氏名] JA 北海道厚生連旭川厚生病院・森 達也

[研究責任者名・所属] 佐藤一也・血液腫瘍内科

[研究の目的]

骨髄異形成症候群（MDS）もしくは急性骨髄性白血病（AML）と診断されアザシチジンで治療された患者さんに関して、入院クリニカル・パスを用いた方と、用いなかった方を後方的に比較検討することで、今後の実臨床での治療成績向上につなげてゆくことを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当科において2011年4月から2020年8月に診療された骨髄異形成症候群（MDS）もしくは急性骨髄性白血病（AML）患者さんで、アザシチジンで治療された全ての患者さんを対象とします。

○解析対象となるカルテ情報

- 1) 患者さんの情報：生年月日、年齢、性別、身長、体重、診断、病歴、治療歴、症状、生活歴、臨床経過など
- 2) 検査の結果：末梢血、生化学、骨髄、病理所見など
- 3) 治療の内容：使用した薬剤、治療効果、予後など

この研究に関して、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、「個人情報保護法」や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

旭川市1条通24丁目111 JA北海道厚生連旭川厚生病院 血液腫瘍内科 主任部長 佐藤一也
電話 0166-33-7171 FAX : 0166-33-6075